



「峰山線全通」映画復元

昭和二年（一九二七）三月七日に起きた北丹後地震は峰山地震ともよばれ、特に旧峰山町の市街地に壊滅的な被害をもたらしました。江戸時代に峯山藩京極家の藩政で街づくりが行われ、町中で織り出された丹後縮緬の財力に支えられ、明治大正を通して繁栄した丹後の中心街は昭和の幕開けと共に一瞬にして失われてしまいました。

震災を伝える資料では、多くの悲惨な罹災写真と倒壊した建物やインフラの記録、各町ごとの死傷者の数など、地震の恐怖ばかりが伝えられています。震災前の町がいかなる町だったのか、どんな歴史文化を有していたのかはあまり伝えられていません。

その失われる直前の街の様子が克明に遺されているのが『中郡一班峰山案内』であり、街並みと祭礼の様子が収められた記録映画「峰山線全通」です。

この度峰山伝統芸能振興会設立五十周年事業で「峰山線全通」映画がデジタル復元され、上映会が開催されました。

大正時代に栄えた街並みと縮緬商家が軒を揃える狭い本通りを屋台が巡行し、ひしめく人の熱気が直に伝わってくる映画です。

令和五年 祭行事のご案内

初詣

大晦日より終夜参拝
疫病蔓延防止にご協力を
お願い致します。

三ヶ日 御神酒 授与
必ずマスクの着用をお願い致します。
参拝の折など列にお並びの際は
十分に間隔を取ってください。
三ヶ日にかかわらず、日をすらすらしての
ご参拝をお勧め致します。

「甘酒」の接待は中止します。

一月十四日（土）午前七時〜 焼納祭（どんど焼）
四月九・十日（日・月）春季大祭 吉例「宝籤」開催予定



奉納御礼

十月七日 高張提灯一对（大鳥居前） 小嶋庵 殿
昨年網野町浅茂川に移住開業された提灯製作業の小嶋庵さんより
ご奉納いただきました。厚く御礼申し上げます。



馬絵顔の猫

拍猫さんにちなんで
思いのこもった オリジナルの顔を描いて
幸せになる願いを書いて 奉納して下さい。

企画 わこプロジェクト 初穂料 700円

（開催日）
12/18
R5/3/19
4/16

第3日曜日
10:00
〜15:00

1・2月はお休みです
出展者募集中！
スタッフ大募集中！！

konte1.jindo.com

こんぴら
手づくり市

厳肅で清楚な
結婚式 御祈禱

金刀比羅神社
宮司 脇阪卓爾

〒641-0251
京丹後市峰山町東二六五二
電話 〇七七一六二〇二五
FAX 〇七七二一六二五九九三

mail info@konpirasan.com
http://www.konpirasan.com

- 令和5年の厄年（数え年）
- 平成17年生 19歳 女子厄年
 - 平成11年生 25歳 男女
 - 平成3年生 33歳 女子大厄
 - 昭和62年生 37歳 男女
 - 昭和57年生 42歳 大厄初老
 - 昭和38年生 61歳 還暦
 - 昭和29年生 70歳 古稀

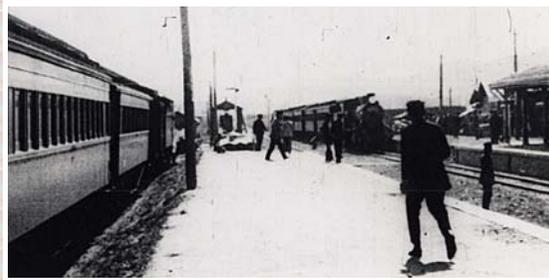
新年祈願承り中

家内安全 心身健勝
商売繁盛 会社隆昌
男女厄年 開運厄除
合格祈願 学業成就
海上安全 大漁満足

大正の繁栄を記す映画

震災前大正時代の峰山町は南北約千メートルの本通りの両側に丹後縮緬に携わる商家がびっしりと軒を連ねる小都市でした。この小さな町に十余の字町があり、それぞれが山屋台、芸屋台、吹貫を保有し総勢三十基余りの山車屋台という、本邦でも他に例がないほどの規模でした。

街並みや山車屋台の写真が幾ばくか遺されていて、当時の様子うかがい知ることはできましたが、「峰山線全通」映画では動画で克明に見ることができません。



最初の汽車が到着



新築の峰山駅舎



琴平新地芸妓衆



記念式典・祝宴会場



御旅の三輪山



吉原の太刀振り

この映画はインターネットに公開しています。
金刀比羅神社ホームページよりご覧いただけます。
<https://konpirasan.com>

ました。下戸明夫氏（峰山中学校教諭を経て町立図書館長など）は貴重な映画の上映会を計画し、宮津線存続運動の気運を高めるに大いに役立てました。この際原盤の三五ミリから一六ミリフィルムに再生されました。

その後この映画が上映されることもなくフィルムが存在も忘れられていましたが、平成二十三年（二〇一一）の当社二百年祭の折、宮司が記念誌編纂のための資料収集をしている中で発見しました。大正時代のフィルムで上映は不可能との理解で、下戸氏が残された

スナップ写真を公開し、映像化の叶う日が願われました。

写真公開の記事が新聞に掲載され、これを見てデジタル映像の製作を申し出て下さったのが、京都市上京区の(株)吉岡映像さんです。(株)吉岡映像は古く傷んだフィルムを修復しデジタル映像に再生するという屈指の技術を持つ会社で、しかも吉岡社長は丹後町出身の峰山高校卒業生というご縁、新聞記事を見た吉岡社長が奉仕で映像再生を申し出て下さいました。

これを承けて峰山伝統芸能振興会が令和五年に迎える五十周年事業に採用し製作に着手することになりました。はからずも芸能振興会の巽昭（現会長）・中村雅両副会長は吉岡社長と峰高同級生で、クラスも同窓の中村副会長が担当して制作事業に邁進されましたが、病に急逝され、惜しくも完成した映画を見ていただくことはできませんでした。

本年遂に完成し九月二十五日、福祉センターで上映会開催の晴れの日を迎えることができました。

こまねこまつり 開催

今年も疫病禍が続く中、九月十七日（土）本殿での「こまねこ祭」で疫病終息を祈願したのを皮切りに日程を分散するなど感染対策を施しての開催となりました。

こんぴら手づくり市は九月十八日（日）に開催し、池田修造氏の「猫の目」展、ねこプロジェクトの「陶器ねこ・ねこ面ペイント、丹後縮緬つるし飾り展示の企画、千田雅彦氏のダンボールアート展、京都産業大学若狭ゼミ生が峰山で



陶器ねこ ねこ面塗り



こんぴら手づくり市



ダンボールアート展



ちりめんアートプロジェクト



大丹後ネコ派てん 準備作業



本殿内庭の灯籠を見学



こまねこウォーク 佐々木神社



こまねこウォーク 常立寺 京極家御廟所



ウィキペディアにゃウン 編集集中



こまねこウォーク 金峰神社



大学生が町おこしに協力

くてくお散歩動画の上映会を、京都府立大地域創生フィールド実習生がちりめんアートプロジェクトを開催、十月十六日の手づくり市には、ねこ会議が保護ねこ譲渡会を開催しました。

大丹後ネコ派てん

十月十七日から十九日の三日間、白銀の田中ギャラリィで開催され、二十名にのぼる出品者がネコに因んだアート作品を出展しました。

こまねこウォーク

十月二十三日（日）羽衣ステーション「くてくわがまち再発見」

との共催で「峯山藩立藩四〇〇年 京極家ゆかりの地を歩く」をテーマに総勢四十名が参加し、当社では佐々木神社や本殿内庭の青銅灯笼、社殿の棟札などを見学、京極家菩提寺の常立寺にある御廟所や権現山ゆかりの金峰神社を訪ね、ガイドから詳しい説明を受けて本年四百年を迎えた峯山藩京極家の歴史に思いを馳せました。

ウィキペディアにゃウン VOL5
こまねこウォークと同日に開催し、ウォークに参加して取材した「常立寺」「金峰神社」「峰山一区」の記事を編集してウィキペディアに新たな項目が追加されました。

大学生も大活躍

今年京産大、府立大に加え福知山公立大生が各行事に参加し、京産大生は事前に峰山に入って動画撮影や今年のポスター製作に参加するなどし、福知山公立大小山ゼミ生はこまねこウォークの各所で担当を分けてガイドを務めるなど大活躍でした。地域住民との交流はもとより行事の賑わいにも寄与し、過疎地域の課題や地域おこしの取り組みにも参加してもらいました。